

教育・文化

教員の研修のあり方と児童・生徒を守る安全対策

島村速雄議員(政和) 新学習指導要領の実施過程での成果と課題は、特に教員の資質・能力の向上に向けた新しい教員研修制度の検討状況は、放課後の子ども安全対策として防犯ブザーを支給している自治体もあるが、今後の対応策の検討、見解は、

教育長 各校で創意工夫し活発に教育活動を進めている。課題は指導時間の十分な確保や教員の資質・能力の向上等で、新たに研究奨励制度を立ち上げ、教科研等を充実させる。地域の協力体制を組織化し、

防犯パトロール等の充実を図る。市長 関係機関と連携・協力を進め、安全対策を充実したい。

30人学級の実現に一層努力を

佐藤 充議員(共産) 会派として市教育委員会に申し入れた、少人数学級実施に関する都教育委員会への要請は行ったか。

教育長 30人学級は学力向上等の効果があることだが、導入は30人学級実現の障壁は何か。

教育長 本件は都教育委員会として判断すべきものとの見解が示されており要請していない。学級規模と学力に関しては、いと言えるところの調査結果もあり、一律にどの程度の規模が望ましい

いとは言えないと考えている。学級規模の調査研究が進められることが必要と考える。

学校公開週間はもっと閉鎖的でないではないか

華表 曉議員(共産) 多摩地区で、1週間程度の学校公開週間を実施している自治体は、学校公開週間の参加者は、成果と課題はどうか。

教育長 子どもの反応はどうか。教師の意見はどうか。トラブルはなかったのか。

教育長 9市で実施している。小学校が3万6千336人、中学校が6千9百22人である。成果は教師の指導法の工夫、改善が図られたことなどである。課題は受付や巡回の体制の整備などである。集中して授業に取り組む意

欲を持つようになった。安全面での配慮に気を使うなどの意見がある。トラブルは発生していない。

国際交流プログラムを小学校に導入できないか

佐野都夫議員(政和) 一橋大学国際キャンパスで学んでいる留学生の数は、

教育長 小学校での国際理解のための教育はどのよう行われているか。教育委員会を窓口、キャンパス内の学生ボランティアが持つ国際交流プログラムを小学校の授業に取り入れられないか。

教育長 42か国からの留学生が317人いると聞いている。一橋大学等の留学生などをゲストティーチャーとして招き、体験学習等を行っている。検討していきたい。

公園・用水

小平の緑の保全

加藤俊彦議員(公明) 市の現在の緑被率は、雑木林、竹林等の面積は、今後、緑の保全や回復にどのように対応するか。

市長 平成5年で37・4%だった。現在は当時より減少していると思われる。雑木林が約16万5千平方メートル、竹林が約1万平方メートルである。緑の基本計画を策定し、緑の目標等について方針を定めた。道路等の緑化を図り緑豊かなまちづくりを推進していく。

緑被率とは 樹林地、農地など植物の緑で覆われた土地が、市内に占める割合のこと。



小平市の緑 グリーンロード

グリーンロード 日本一宣言に向かって

永田政弘議員(政和) 玉川上水の国の史跡指定に伴う文化財課・公園緑地課の取り組みは、グリーンロードの利用状況

は満足当初と比較してどうか。トイレの整備状況は、商大橋から小金井橋間にトイレの設置計画はあるか。

市長 案内表示板設置の充実を進めていくべきと思うがどうか。取り組みは行っていない。利用者はふえている。隣接する公園や施設の23か所にトイレを設置している。今後検討していきたい。駅周辺に整備してきた。

卒業式・入学式に日の丸が代を強制すべきでない

佐藤 充議員(共産) 卒業・入学式が儀式とされ、国旗掲揚国歌斉唱を義務づける理由は、平成15年11月に市教育委員会から出された通達は、政府見解などから踏み出した内容だが、なぜ出したのか。通達を撤回すべきだが、その考えはあるか。

教育長 児童・生徒に強制しよとする趣旨ではなく、教育指導上の課題として進めている。都教育委員会の通知を受け、改めて通達した。法令等に基づき示しており撤回の考えはない。

成人式のあり方を問う

華表 曉議員(共産) どのような式典を開催すべきか。参加者の割合と感想は、父母の参加は遠慮してもら



成人式(平成16年)

本格的なテニスコート設置の計画はなく、砂入り人工芝コートへの改修は困難と考える。

子どもが安心できる学校・通学路の安全対策を

立花隆一議員(公明) 安全管理をさらに推進できないか。地域に支援をどう求め、組織化して防犯に取り組むのか。

教育長 教職員の防犯訓練や子ども実践的な防犯教育の推進は、事件等の情報を携帯電話などで保護者等に通報できないか。防犯ブザー配付等はどうか。

教育長 対策を強化したい。小学校区単位に組織化し、防犯パトロール等を充実したい。防犯訓練をし、研修やセミナー教室を実施していく。今後の研究課題とする。当面予定していない。

二中のテニスコートの改修を

石塚信治議員(政和) 二中のテニスコートはアスファルトでかた過ぎ、足に負担がかかる。公式戦対外試合が行われることが多く、使用頻度が高いため、まず拠点校として、水はけがよく足への負担も少ない砂入り人工芝コートに改修できないか。

教育長 危険防止のための応急修理は行いたい。中学校への入、生かすつもりか。

今後は特別支援教育の

立花隆一議員(公明) 都の検討委員会の報告をどうとらえ取り組むか。市での論議と課題は、教員の資質向上はどうか。特別支援教室の設置等の課題に、具体的にどう取り組むか。

校内委員会の役割等は、他市のモデル事業をどうとらえ、生かすつもりか。

医療健康

医療相談

浅倉成樹議員(公明) 市民

教育的、計画的に取り組む。教職員の研修は重要な課題である。

子どもが安心できる学校・通学路の安全対策を

立花隆一議員(公明) 安全管理をさらに推進できないか。地域に支援をどう求め、組織化して防犯に取り組むのか。

教育長 教職員の防犯訓練や子ども実践的な防犯教育の推進は、事件等の情報を携帯電話などで保護者等に通報できないか。防犯ブザー配付等はどうか。

教育長 対策を強化したい。小学校区単位に組織化し、防犯パトロール等を充実したい。防犯訓練をし、研修やセミナー教室を実施していく。今後の研究課題とする。当面予定していない。

産業振興

小口專業資金 融資制度の充実

永田政弘議員(政和) これまでの実績を振り返っての思いはどうか。

市長 小規模事業者の自主的な経済活動を支援するなど役割

特別支援教育とは 従来の特殊教育の対象の障害だけでなく、LD(学習障害) ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症を含めて、何らかの働きかけ、条例化等は考えられないか。

子どもが安心できる学校・通学路の安全対策を

立花隆一議員(公明) 安全管理をさらに推進できないか。地域に支援をどう求め、組織化して防犯に取り組むのか。

教育長 教職員の防犯訓練や子ども実践的な防犯教育の推進は、事件等の情報を携帯電話などで保護者等に通報できないか。防犯ブザー配付等はどうか。

教育長 対策を強化したい。小学校区単位に組織化し、防犯パトロール等を充実したい。防犯訓練をし、研修やセミナー教室を実施していく。今後の研究課題とする。当面予定していない。

掲載分以外の質問項目

市内出店する商店に「行政一般」 小平市インターネット構築

一般質問のまとめ

平成15年6月定例会～平成16年3月定例会

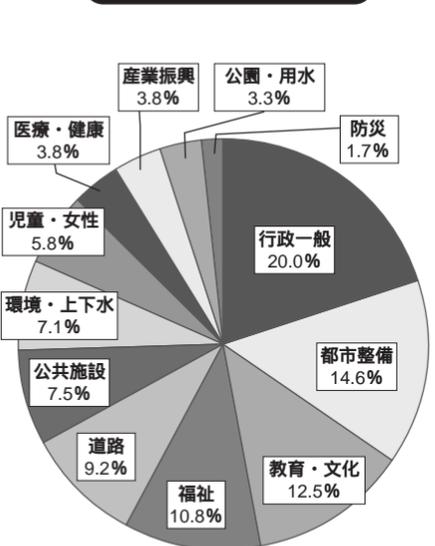
質問者数・件数

定例会名	質問人数	質問件数
15年 6月	23	64
15年 9月	21	55
15年12月	24	61
16年 3月	24	60
合計	92	240
平均	23.0人	60.0件

項目別件数

項目	件数
行政一般	48
都市整備	35
教育・文化	30
福祉	26
道路	22
公共施設	18
環境・上下水	17
児童・女性	14
医療・健康	9
産業振興	9
公園・用水	8
防災	4
合計	240件

項目別割合



構成比は四捨五入して表示